

「光輝（かがやき）」プログラム		小中接続期	6年生	(全 36 時間)
6年生で育成したい資質・能力				
育成したい 資質・能力	躍動する感性	①	人間味溢れる豊かな感覚	自分とは異なる考えや価値観を認め、他者の考えのよさを受け入れることができる。
		②	自ら学ぼうとする姿勢	学ぶことの価値を自覚しながら、様々な問題に対して意欲的に取り組むことができる。
	レジリエンス	③	粘り強く取り組む力	うまくいかないことに遭遇しても、見通しをもって試行錯誤し、解決に向けて行動することができる。
		④	コラボレーションする力	他者との対話を通し、相手の気持ちを考えながら意見を聞き、相手を尊重しながら、状況の改善につながる意見を述べるることができる。
		⑤	複眼的に思考する力	事実や出来事に対して複数の思いや願いをもってとらえ、新たな見方や考え方を見だし、考えを深めることができる。
	横断的な知識	⑥	知識と知識を関連づけながら深く追究する力	教科で学習した知識や技能を広く活用し、これまで学んだ見方や考え方を深めたり、新たな考えを導き出したりすることができる。
		⑦	論理的に問題を解決する力	学校生活や授業から解決すべき問題を見つけ、客観的な視点でものごとをとらえることで解決への道筋を明らかにし、問題解決に取り組むことができる。

単元名	光輝Ⅱ 「ミュージカルを創ろう」
単元を通して めざす子ども像	「他者とともに、一つの作品を作り上げる活動を行う中で、多様な表現を出し合い、磨き合うことにより、最も適切な表現を見だし、協力して作品を発表することを通して、努力することに価値や喜びを見だし、自尊感情を伸ばす子ども」

段階	I (1~4)	II (5~28)	III (29~43)	IV (44~50)
学習課題	ミュージカルを創ることを通して、伸ばすことができる資質・能力には、どんなものがあるだろう。	キャスト・スタッフの役割や働きを通して、どんな力を伸ばすことができるだろう。	ミュージカルを観てくれる人たちに私たちの思いや考えを、より良く伝えるためにはどうすればよいだろう。	ミュージカルを創ったことで、私たちは、どんな力が付き、どんな資質や能力を伸ばすことができたのだろう。
育成したい 資質・能力	人間味溢れる 豊かな感覚		イメージを伝え合う 図解する・コミュニケーションをとる	保護者・他学年に公演する 評価する・振り返る
	自ら学ぼうとする姿勢	目指す姿を設定する 見極める・言い換える	公演までのスケジュールを立てる スケジュールを立てる・協力する	
	粘り強く取り組む力		舞台を作る 協力する・コミュニケーションをとる	
	コラボレーション する力	学年の課題をとらえる 振り返る・議論する		アイデアを出し合う 組み合わせる・設計する
	複眼的に思考する力		キャスト・スタッフの役割や働きを知る 選択する・調べる	アクシデントを予想する 予測する・変更する
	知識と知識を関連づけながら 深く追究する力			必要なものを制作する（図工・音楽） つくりだす
	論理的に問題を 解決する力	学年の課題をとらえる 評価する・認識する		
関連する 活動	教科 見方や考え方		図画工作 形・色	
	教科 見方や考え方		音楽 曲作り	
	道徳 活動	道徳の教科書「それじゃ、ダメじゃん」を題材にして、短所を改め長所を伸ばしていこうとする心情を育てる。	道徳の教科書「ブランコ乗りとピエロ」を題材にして、自分と異なる考えや意見を尊重し、大切にしていこうとする態度を養う。	
	道徳 内容項目	個性の伸長	相互理解・寛容	
	道徳 活動			
	道徳 内容項目			
	特活 はたらきかけ		アンガーマネジメント 怒りのコントロールの方法を体得することを通して、自分自身について考えることができるようにする。	
特活 はたらきかけ				
評価方法	一枚ポートフォリオ・観察	一枚ポートフォリオ・観察	一枚ポートフォリオ・観察・面談	一枚ポートフォリオ・発表の相互評価